

2005年よりご案内を重ね 夏の定番コースとなりました

大阪から飛行機で一時間半

観光

美食と美術館のソウル

韓国国立古宮博物館や私立・リウム美術館など、美の殿堂を巡る

期日： 2010年 **3日間**

No.8080

8月4日 (水) ~ **8月6日** (金)

旅行代金：2名一室利用 **139,000円**

(一人部屋追加料金：26,000円)

*関西空港使用料及び現地空港諸税、燃油サーチャージ
(12/1現在目安：2000円)が別途必要となります。

添乗員同行・最少催行人員8人

旅程 ✈：飛行機 =：専用車

都を意味する、韓国の首都ソウル。都がおかれてから600年あまり、王宮や個人蔵など数々の至宝がこの地に集められてきました。まず最初に訪れる、韓国最大のリウム美術館。完全予約制での見学となるため、朝鮮白磁や青磁の名品、絵画や工芸品など、混雑を気にせず、ゆったりご鑑賞いただけます。夕食は、かつて南北会談も行なわれた場所で、本格的な韓定食をご用意しました。2日目は、世界遺産に指定された唯一の王宮・昌徳宮とその庭園・秘苑を観光。遺産保護のため、現地専門ガイドとともに見学します。「骨董屋通り」仁寺洞の散策中には、伝統茶のティータイムのひとつも。地元の生活が溢れる市場見学など、素顔のソウルもご紹介します。最終日は2006年に改装オープンした国立古宮博物館へ。かつて宮廷にて実際に使われた調度品の数々を鑑賞します。伝統家屋での昼食後、帰国の途につきます。コンパクトな日程ながら、美食と芸術をたっぷりお楽しみいただける行程でご案内します。

- ①関西国際空港(午前発予定)→ソウル仁川
着後、韓国最大の私立・リウム美術館でゆったり美術鑑賞。夕食は料亭にて、本格的な韓定食をゆったりと。
【ソウル泊】×機夕
- ②ソウル終日滞在
ソウル市民の素顔に触れるため、地下鉄にて移動。午前中、世界遺産の王宮・昌徳宮と秘苑を見学。午後には仁寺洞散策後、伝統茶のティータイム。夜は、宮廷料理の専門店では本格「宮中進撰」コース。
【ソウル泊】朝昼夕
- ③ソウル(夕刻発予定)→関西国際空港(夜着予定)
午前中リウム博物館をゆったり見学。昼食は文化財伝統家屋にてコース料理を。朝昼機
(利用予定航空会社)大韓航空、又はアジアナ航空
(利用予定ホテル)①②③ソウル：ソウル新羅ホテル(5ツ星クラス)、又は同等クラス

上記3日間コースに、陶芸鑑賞の一日を加えました

秋彩 (あきいろ) の韓国

No.8110

観光

美と食のソウルと陶芸の郷・利川4日間

韓国最大の私立美術館「リウム美術館」や陶磁器美術館へ。

期日： 2010年 **11月8日** (月) ~ **11月11日** (木) **4日間** 添乗員同行・最少催行人員8人

旅行代金：2名一室利用 **142,000円** (一人部屋追加料金：26,000円)

*関西空港使用料及び現地空港諸税、燃油サーチャージ (12/1現在目安：2000円)が別途必要となります。

- 旅程：①関西国際空港(午前発予定)→ソウル仁川 【ソウル泊】×機夕
数ある王宮のなかでも初期のものといわれる正宮「景福宮」や民族博物館を見学。夕食は、宮廷料理の専門店では本格「宮中進撰」コース。
- ②ソウル=利川=ソウル 【ソウル泊】朝昼夕
車で一時間ほどの利川へ。窯元見学や海剛陶磁器美術館、民族陶芸村を訪ねます。水もおいしい米どころ利川の韓定食のお屋ののち、車で40分ほどの広州へ。広州朝鮮官窯博物館を鑑賞。一時間ほど車にゆられ、ソウルへ戻ります。
- ③ソウル滞在 午前中、リウム美術館を見学。季節の野菜と豆腐を使ったお料理のお屋ののち、午後、貴族階級のお屋敷で伝統家屋の「雲岬宮」を見学。南北会談もかつて催された旧料亭で本格韓定食の夕食。
- ④ソウル(夕刻発)→関西国際空港(夜着予定) 朝昼機
午前中、王宮唯一の世界遺産「昌徳宮」と庭園「秘苑」観覧。文化財的伝統家屋で、コース料理の昼食後、骨董街の仁寺洞散策。
- (利用予定航空会社)大韓航空、又はアジアナ航空
(利用予定ホテル)①②③ソウル：ソウル新羅ホテル
(5ツ星クラス)、又は同等クラス